スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

令和7年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

愛媛県松山市

自 治 体 名 ： 愛媛県松山市
担 当 課 名 ： 保健体育課
電 話 番 号 ： 089-948-6596

1.自治体の基本情報

スポーツ庁

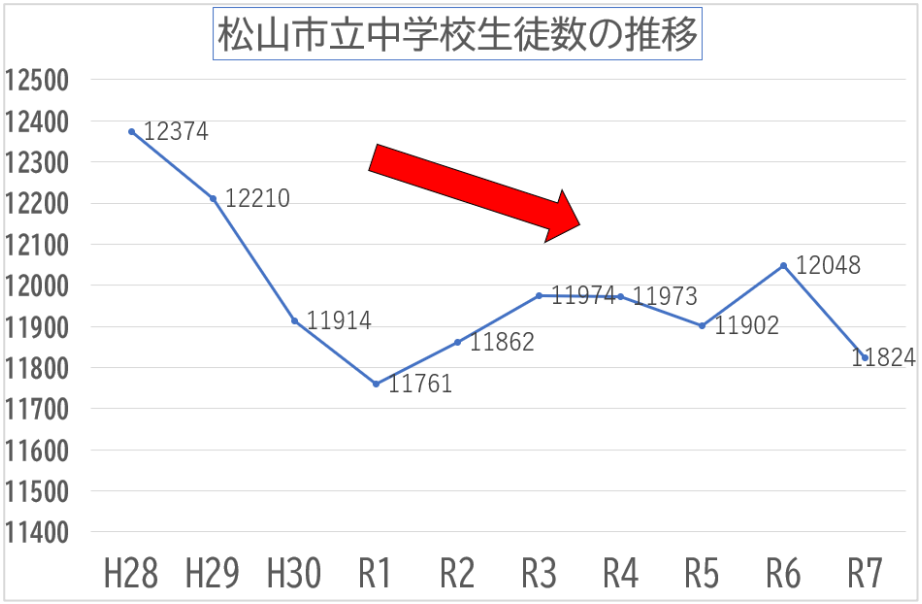
基本情報

面積	429.4㎢
人口	495,865人
公立中学校数	29校
公立中学校生徒数	11,824人
部活動数 （運動部活動のみ）	276部活
地域クラブ活動数	33クラブ
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定済

地域連携・地域展開における市区町村の現状・課題

松山市では、令和3年度から、スポーツ庁の実践研究に参加し、地域展開に取組む実施校・部活動数を増やしてきた。令和3年度は2校4部活動、令和5年度は5校9部活動、令和6年度は9校13部活動、令和7年度は27校41部活動で実証事業を実施した。また、新たな受皿となる団体の在り方や運営体制等を示した「松山市地域クラブ活動の在り方等に関する方針」と、その具体的な取組内容やスケジュール等を定めた「松山市立中学校部活動地域移行推進計画」を令和7年3月に策定・公表し、休日の部活動の地域展開の取組を進めている。

地域展開に取組むにあたっては、地域クラブ活動における顧問教員・地域団体・スポーツ指導者の役割分担の明確化及び調整、生徒や保護者・地域の理解（指導方針・安全管理面等）、平日の指導との一貫性を保障するための顧問教員の指導へのかかわり方、地域展開した部活動と現行体制のままの部活動の格差の是正、費用負担の在り方等の課題が挙げられる。



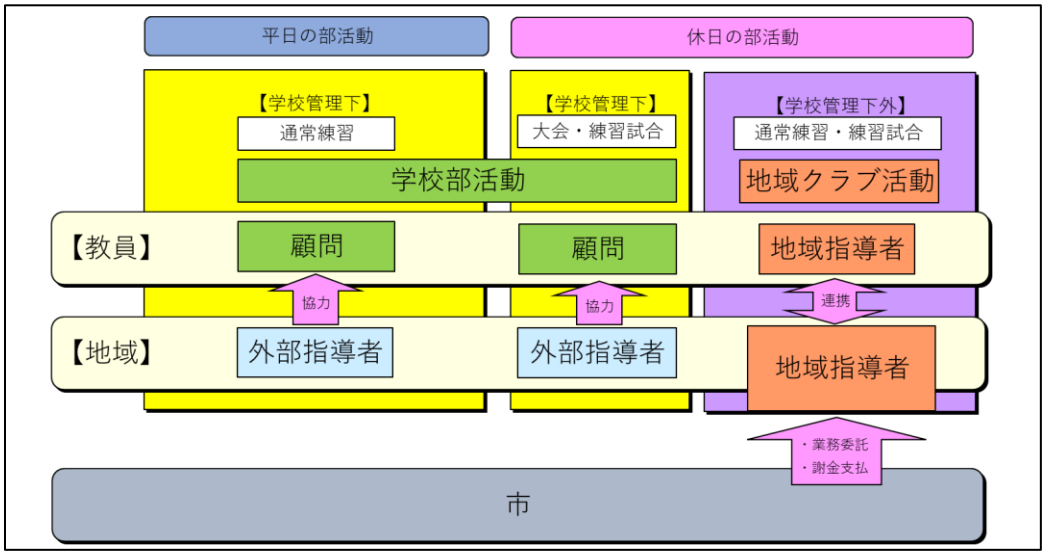
※松山市HP統計データ「松山市立小中学校児童・生徒数の推移」

2.実証内容と成果

スポーツ庁

運営体制・役割

●市区町村における推進体制図



●行政組織内での役割分担

◉教育委員会（保健体育課）

・部活動地域展開に関する計画・展開等を担う。
・部活動地域展開時の管理・運営を担う。
・学校や地域など関係者との連絡調整を行う。

◉首長部局（スポーティングシティ推進課）

・部活動地域展開後の管理・運営を担う。

年間の事業スケジュール

令和7年6月
庁内検討会議（第1回）

令和7年5月～令和8年1月
実証事業実施

令和7年11月
庁内検討会議（第2回）

令和8年2月
地域クラブ活動意見交換会

令和8年3月
庁内検討会議（第3回）

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域クラブ活動の運営実績

①全体に関すること

実施した地域クラブ活動総数		33クラブ	
ケース別地域クラブ活動数	A：部活動を地域移行した形の地域クラブ活動数（及び移行された部活動数）		33クラブ（41部活動）
	B：部活動にはない種目など、新規の地域クラブ活動数		0クラブ
全体の指導者数	143人	全体の運営スタッフ数	189人

②各地域クラブ活動に関すること（一部抜粋）

地域クラブ活動名	運営団体種別	種目	実施回数（平日・休日）	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
総合型地域スポーツクラブONOスポーツクラブ	総合型地域スポーツクラブ	軟式野球 女子バレー サッカー	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 21人 2年 13人 1年 23人	令和7年5月9日～ 令和8年1月31日	8人	14人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
椿ソフトテニスクラブ	保護者会	男子ソフトテニス	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 10人 2年 9人 1年 6人	令和7年6月23日～ 令和8年1月31日	2人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
興居島クラブ	PTA	男子卓球 女子卓球	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 8人 2年 7人 1年 8人	令和7年6月10日～ 令和8年1月31日	3人	9人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
鴨川フットボールクラブ	保護者会	サッカー	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 6人 2年 14人 1年 9人	令和7年5月7日～ 令和8年1月31日	7人	7人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域クラブ活動の運営実績

地域クラブ活動名	運営団体種別	種目	実施回数（平日・休日）	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
道後クラブ	保護者会	男子バドミントン 女子バドミントン	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年　4人 2年 30人 1年 13人	令和7年6月27日～ 令和8年1月31日	5人	5人	月会費 0円 年会費 1,000円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
桑原軟式野球クラブ	保護者会	軟式野球	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 9人 2年 8人 1年 7人	令和7年5月2日～ 令和8年1月31日	3人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
北条南ソフトテニスクラブ	保護者会	女子ソフトテニス	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 4人 2年 8人 1年 5人	令和7年7月2日～ 令和8年1月31日	3人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
三津浜中サッカークラブ	スポーツ少年団等	サッカー	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 13人 2年 16人 1年　8人	令和7年5月23日～ 令和8年1月31日	6人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
松山ジュニア陸上クラブ	競技団体	陸上	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 12人 2年 20人 1年 23人	令和7年5月13日～ 令和8年1月31日	3人	6人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
松山南クラブ	体育・スポーツ協会	女子バレー 男子ソフトテニス 女子ソフトテニス	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 23人 2年 38人 1年 43人	令和7年6月18日～ 令和8年1月31日	9人	7人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
久谷バドミントンクラブ	保護者会	男子バドミントン 女子バドミントン	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年　2人 2年 18人 1年 14人	令和7年8月18日～ 令和8年1月31日	1人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域クラブ活動の運営実績

地域クラブ活動名	運営団体種別	種目	実施回数（平日・休日）	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
北条バレーボールクラブ	保護者会	女子バレー	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 8人 1年 6人	令和7年8月14日～ 令和8年1月31日	3人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
垣生軟式野球クラブ	保護者会	軟式野球	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 6人 2年 8人 1年 10人	令和7年8月27日～ 令和8年1月31日	2人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
松北BBC	保護者会	軟式野球	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 6人 2年 17人 1年 3人	令和7年9月1日～ 令和8年1月31日	3人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
北条ベースボールクラブ	保護者会	軟式野球	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 7人 1年 13人	令和7年9月3日～ 令和8年1月31日	6人	6人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
内宮軟式野球クラブ	保護者会	軟式野球	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 12人 1年 10人	令和7年9月4日～ 令和8年1月31日	4人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
城西中学校バスケットボールクラブ	保護者会	男子バスケット	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 7人 1年 6人	令和7年9月10日～ 令和8年1月31日	2人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
高浜バスケットボールクラブ	保護者会	男子バスケット	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 14人 1年 7人	令和7年9月10日～ 令和8年1月31日	11人	6人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域クラブ活動の運営実績

地域クラブ活動名	運営団体種別	種目	実施回数（平日・休日）	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
湯山ベースボールクラブ	保護者会	軟式野球	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 7人 1年 4人	令和7年9月10日～令和8年1月31日	5人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
拓南軟式野球クラブ	保護者会	軟式野球	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 6人 1年 5人	令和7年9月17日～令和8年1月31日	3人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
TVC	保護者会	女子バレー	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 10人 1年 7人	令和7年10月1日～令和8年1月31日	1人	9人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
松山東ソフトテニスクラブ	民間スポーツクラブ	女子ソフトテニス	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 5人 1年 4人	令和7年10月2日～令和8年1月31日	3人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
松山東バスケットボールクラブ	保護者会	女子バスケット	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 6人 1年 5人	令和7年11月14日～令和8年1月31日	4人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
MHC勝山	競技団体	女子ハンド	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 2人 1年 6人	令和7年10月27日～令和8年1月31日	5人	5人 （内、兼務 3人）	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
勝山地域バスケットボールクラブ	保護者会	男子バスケ	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 10人 1年 16人	令和7年12月1日～令和8年1月31日	2人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域クラブ活動の運営実績

地域クラブ活動名	運営団体種別	種目	実施回数（平日・休日）	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
余土ベースボールクラブ	保護者会	軟式野球	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 8人 1年 12人	令和7年10月27日～令和8年1月31日	12人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
窪田ジュニアユースフットボールクラブ	保護者会	サッカー	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 14人 2年 13人 1年 18人	令和7年11月20日～令和8年1月31日	6人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
MHC久米	競技団体	男子ハンド	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 4人 1年 18人	令和7年12月12日～令和8年1月31日	3人	5人 （内、兼務 3人）	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
雄新ディーフライヤーズ	保護者会	軟式野球	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 15人 1年 5人	令和7年12月1日～令和8年1月31日	3人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
MHC雄新	競技団体	女子ハンド	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 7人 1年 3人	令和7年12月4日～令和8年1月31日	4人	5人 （内、兼務 3人）	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
津田バドミントンクラブ	保護者会	女子バドミントン	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 6人 1年 21人	令和7年12月1日～令和8年1月31日	4人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
松山西クラブ	保護者会	軟式野球	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 3人 1年 11人	令和7年12月12日～令和8年1月31日	5人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域クラブ活動の運営実績

地域クラブ活動名	運営団体種別	種目	実施回数（平日・休日）	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
旭スポーツクラブ	保護者会	男子ソフトテニス	平日 0回 休日 4回	日中3時間程度	3年 0人 2年 7人 1年 7人	令和7年12月15日～令和8年1月31日	2人	5人	月・年会費 0円	中体連：部活動 その他：地域クラブ

③その他、体験会やイベント等の開催実績

●第2回ワケスポーツ杯U15愛媛県軟式野球クラブ選手権大会

2.実証内容と成果

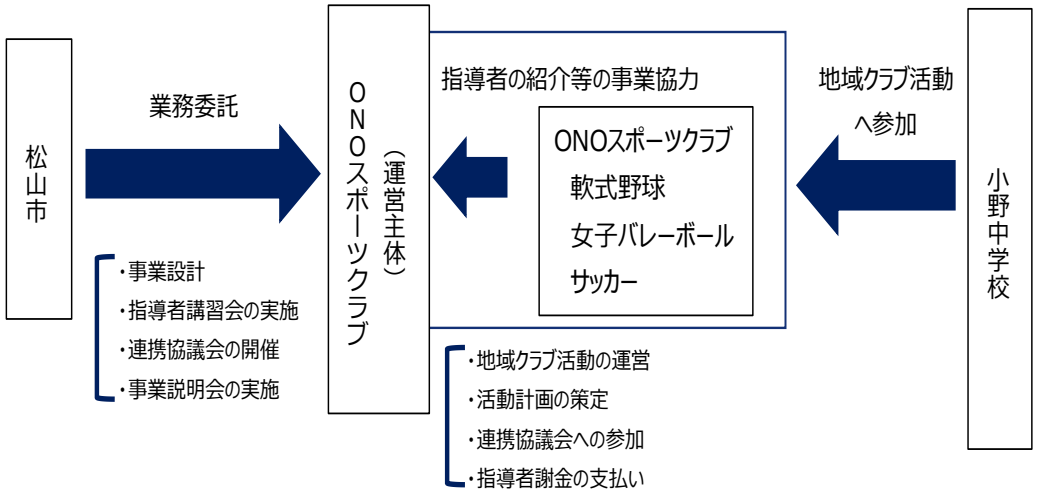
スポーツ庁

主な取組例

●ONOスポーツクラブ活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	軟式野球、女子バレーボール、サッカー
運営団体名	総合型地域スポーツクラブ ONOスポーツクラブ
期間と日数	軟式野球：月4回程度 女子バレーボール：月4回程度 サッカー：月4回程度
指導者の主な属性	兼職兼業の許可を得た教員、外部指導者
活動場所	小野中学校、各体育施設
主な移動手段	徒歩、自転車、保護者による自動車での送迎
１人あたりの参加会費等（年額）	軟式野球：0円 バレーボール：0円 サッカー：0円
１人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒１人あたり：800円/年 指導者１人あたり：1,850円/年

●地域クラブ活動を実施する際の運営体制図



●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

●会長

役割：地域クラブチームの運営・管理を行う

●マネジャー

役割：事務局の運営、会計業務等を行う

●主任指導者　8名

役割：地域クラブ活動の指導を行う

2.実証内容と成果

取組内容

●取組項目名　ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備／ イ：指導者の質の保障・量の確保

取組事項（ア）

○庁内検討会議を開催し、地域展開に係る国の動向や学校部活動の取組状況のほか、地域展開に向けた運営体制や人材確保について協議を行った。

○校長会や保護者説明会等で地域展開に関する周知・啓発を行った。

取組の成果（ア）

○庁内検討会議の開催により、関係課等と地域展開に関する情報や課題等を共有することができた。

○校長会や保護者説明会等の周知・啓発により、学校と連携して円滑な受け皿づくりにつながった。

今後の取組における課題（ア）

○今後、実施主体が増加することに伴い、関係者への連絡調整・指導助言等を対応する人員の不足が見込まれる。

課題への対応方針（ア）

○令和8年度から地域クラブ活動コーディネーターを配置し、学校やPTA、保護者会、競技団体との連絡調整や各地域クラブ活動への助言など、地域展開の課題解決に向けた伴走支援を行う。

取組事項（イ）

○指導者の確保を目指し、スポーツ少年団や競技団体の関係者に対して指導希望アンケートを実施した。

○資質向上及び安全対策のための研修会を実施した。

取組の成果（イ）

○部活動指導者講習会に、地域クラブ活動の指導者の参加を得られたことで、学校部活動と同様の研修を受けた指導者による指導を担保することができ、安全な地域クラブ活動の実施につなげることができた。

今後の取組における課題（イ）

○今後、実施主体が増加することに伴い、指導者が見つからない等の相談が見込まれる。

課題への対応方針（イ）

○愛媛県が認定地域クラブ活動や一定水準以上の指導者等の情報を一元管理するために構築する予定の「県広域連携システム」を活用して、指導者の質の保障・量の確保を図る。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ウ：関係団体・分野との連携強化／　オ：内容の充実

取組事項（ウ）

○大学と連携し、指導者の派遣に向けて協議を行った。

取組の成果（ウ）

○愛媛大学及び松山大学から、まずは外部指導者として学校部活動にご参画いただいた。

今後の取組における課題（ウ・オ）

○現在実施している活動を継続していくことや他の学校へ展開することが課題である。

取組事項（オ）

○小学生年代と合同で行う活動を実施した。

取組の成果（オ）

○興居島クラブにおいて、中学生と小学生が合同で活動を実施した。



中学生と小学生が合同して活動を実施（興居島クラブ）

課題への対応方針（ウ・オ）

○引き続き、小学校や大学等と連携して、多様な活動環境の確保を行っていきたい。

2.実証内容と成果①

スポーツ庁

総括・成果の評価・今後に向けて

●総括

改革推進期間3年目となる令和7年度は、各中学校で1つ以上、休日の部活動を地域に展開することとし、各校・部活動に働きかけ、27校41部活動で地域クラブ活動を実施した。

また、改革推進期間後どうなるのかといった問い合わせも寄せられたことから、「令和7年度以降の中学校部活動の地域移行について」広報チラシを作成して、学校を通じて生徒や保護者等に配布した。

さらに、関係団体と協議等を行い、連携体制を構築した。

●成果の評価

地域クラブ活動の実施団体として、従来からの総合型地域スポーツクラブや保護者会に加え、競技団体やスポーツ少年団といった受け皿の種類を増やすことができた。また、学校部活動に携わっている外部指導者や部活動指導員が中心となって動くことで、学校と連携して円滑な受け皿作りにつながった。

また、これまで学校関係者を中心に進めてきたが、スポーツ協会、競技団体、スポーツ少年団、大学、民間企業等、多様な団体と協議する機会をもち、幅広い連携体制が構築できた。

●今後に向けて

来年度、令和8年度については、改革実行期間の初年度となることから、これまで得られた成果や課題を踏まえ、学校やPTAをはじめ、地域関係者に寄り添ったサポートを行い、さらに地域展開の取組を進めていき、令和9年9月1日以降は、運動部は、部活動として休日の活動は行わず、全て地域クラブ活動として行う。

2.実証内容と成果②

スポーツ庁

アンケート結果・参加者の声

●アンケート結果

質問	よかった そう思う できた	まあよかった まあそう思う まあできた	あまりよくなかった あまり思わない あまりできなかった	よくなかった 思わない できなかった	変化がなかった わからない わからない
本年度、地域クラブ活動で活動したことはよかったですか。	36%	32%	11%	2%	19%
通常の学校部活動と休日の地域クラブ活動で、指導の一貫性が保たれていたと思いますか。	35%	38%	11%	5%	11%
欠席や予定変更の連絡等、地域クラブ活動の日もスムーズに連絡をとることができましたか。	46%	36%	7%	3%	8%
地域クラブ活動では、指導者（顧問教員を除く）に十分な指導をしてもらうことができたと思いますか。	43%	35%	9%	4%	9%
地域クラブの指導者（顧問教員を除く）による活動の場合でも、安心して活動させることができましたか。	53%	35%	3%	2%	7%
教育委員会や学校からの事前説明で、十分理解して地域クラブ活動に取り組ませることができましたか。	37%	42%	10%	6%	5%
今後、顧問の先生が異動した場合でも、地域クラブの指導者による指導が継続されたら安心ですか。	55%	30%	6%	2%	7%

●参加者の声

参加者/関係者①

子供たちがやりたいと思っているエネルギー、気持ちを折られずに思い切りできる環境をと思います。一生一度の大切な時間です。そこに地域の皆様はじめ家族も協力して、それが叶えられるならばいいなと思います。一般クラブチームと違った同じ学舎での仲間は宝、特別だと思いますので。

参加者/関係者②

忙しい保護者も多く、地域移行は大変であるが、教員の負担が減るのは良いことだと思う。しかし指導者が見つからず、十分な活動が出来ない生徒や部活動が出ることは心配である。

参加者/関係者③

子ども達が競技に懸命になれるよう、学校の顧問の先生と地域クラブの指導者との方針が同じであればいいなと思っています。

2.実証内容と成果③

スポーツ庁

参考資料

地域クラブとして活動している団体・指導者やこれから活動していこうとする団体・指導者が意見交換を行うことで、お互いの連携を深め、取組の一層の充実・発展を図ることを目的に令和8年2月に意見交換会を開催。

これまでの取組を踏まえた地域展開に係る広報チラシやよくある質問を作成し、市HPに掲載し、丁寧な周知・啓発に努めた。



【地域クラブ活動関係者が参加した意見交換会】



【中学校部活動の地域移行（展開）について掲載】

出典:松山市HP

2.実証内容と成果④

スポーツ庁

参考資料（活動写真）



【ONOスポーツクラブ　軟式野球】



【鴨川フットボールクラブ　サッカー】



【松山ジュニア陸上クラブ　陸上】



【湯山ベースボールクラブ　軟式野球】

2.実証内容と成果⑤

スポーツ庁

参考資料（活動写真）



【余土ベースボールクラブ　軟式野球】



【勝山地域バスケットボールクラブ　バスケットボール】



【津田バドミントンクラブ　バドミントン】



【興居島クラブ　卓球】

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

①全市立中学校へ調査実施 ▶ ②希望校にヒアリングを行い実施可能性を検討 ▶ ③学校現場との調整 ▶ ④生徒、保護者への説明 ▶ ⑤地域クラブ活動の開始 ▶ ⑥地域クラブ活動の拡大

活動の実施に至るまでのプロセス

①全市立中学校へ調査を実施

国が実施する実証事業の希望調査にあわせて、市教育委員会から、全市立中学校へ、実証事業への参加希望調査を行う。

②希望校にヒアリングを行い、実施可能性を検討

参加希望と回答した学校に対して、部活動の活動状況や指導者の量や質といったことや地域で受け皿となり得る団体があるかなどの聞き取りを行い、実施可能性を検討する。

③学校現場との調整

実施可能性ありと判断した学校は、地域クラブ活動の実施に向けて関係者の合意形成をとるため、説明会等の日程調整を行う。

④生徒、保護者への説明

活動実施の合意が得られるよう地域クラブ活動に係る説明を行う。

⑤地域クラブ活動の開始

市と運営団体で委託契約を締結し、活動を実施する。

⑥地域クラブ活動の拡大

今後も地域の実情に応じながら活動を拡大していく予定。

実施にあたって生じた課題と工夫した点

活動を実施する中で、慣れない事務手続きについて、例えば指導者謝金の支払いにあたり市職員が台帳をダブルチェックする等、フォローする体制にしている。

今後の展開

令和7年度は、市内すべての中学校において、1つ以上の部活動の休日の地域展開に取組んだ。

令和8年度は、さらに広げていき、令和9年9月1日以降は、運動部は、部活動として休日の活動は行わず、全て地域クラブ活動として行うこととしている。

3.今後の方向性

スポーツ庁

地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

